

# 7月1日からの御嶽山頂上付近登山道について

7月1日(月)10時から、10月16日(水)14時まで木曾町側から御嶽山山頂に向かう一部登山道が通行可能になります。

【通行可能期間を変更する可能性もあります。最新情報の確認をお願いします】

【下図の青い登山道(実線)が通行可能となる登山道です】

下図の黒色登山道や、登山道以外の場所は、災害対策基本法(第63条)に基づく警戒区域です。警戒区域に入った場合は罰せられることがあります。令和元年7月1日木曾町長



## 登山をする前に

- ・御嶽山は活火山です。噴火による噴石や火山ガスが発生することを理解いただき、十分に注意してください
- ・登山計画書は必ず提出してください
- ・火山登山時に必要な準備をしてください

気象庁 御嶽山 火山観測

検索

## 火山に登る際の必需品

- ・ヘルメット(噴石や火山灰から頭を守る)
- ・ゴーグル(火山灰が目に入るのを防ぐ)
- ・ライト(噴煙に包まれた際に役立つ)
- ・携帯電話予備バッテリー

- ・最新の火山情報は気象庁のホームページで確認してください

木曾町 問い合わせ先:木曾町危機管理室 0264-22-3000

## 登山中に、火山活動が活発化したり、突然噴火した場合

登山者には、スピーカー放送・緊急速報メール・パトロール隊の呼びかけにより、情報を伝えます

### ①スピーカー放送

御嶽山登山道にある山小屋では、スピーカーを設置しています。緊急時には、各山小屋からスピーカーで登山者に情報を伝えます。スピーカー音声が出たら、必ず耳を傾け、行動してください。

### ②緊急速報メール

携帯電話に、木曽町から緊急速報メールが届きます。メールが届いたら、頂上付近から離れてください。登山中は、携帯電話の電源を切らないようにしてください。【特に、頂上付近では電源を切らず、予備バッテリーを準備してください】【二ノ池付近に携帯電話の不感地帯があります(表面図表参照)】

### ③パトロール隊の呼びかけ

御嶽山の登山道を、パトロール隊が巡回しています。パトロール隊の呼びかけに耳を傾け、指示に従ってください。

## 突然噴火をしたら、命を守る行動をとってください



- ・直ちに火口から離れる
- ・噴石や火山灰が降ってきたら、左の写真のように頭を守り、シェルターや、岩陰に隠れる
- ・ヘルメット、ゴーグルを着用し、ライトを準備(噴煙に包まれると暗くなります)
- ・湿らせたタオルで口を覆い、火山灰の吸引を防ぐ